

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	津和野町立木部小学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
全	生活科 総合的な学習 の時間	地域の人と交流をしよう ～米作りを通して～	地域の方々
ねらい		地域の高齢者と交流することで、地域の方々に貢献できた喜びを味わい、地域への所属意識や自己有用感を育む。	
<p>1 取組の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者と一緒に田植え、稲刈り、収穫祭(新米を食べよう)、しめ縄作りを行った。 ・活動したことをまとめて、地域住民に発信した。 <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p style="margin-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者と交流を重ねることで、木部の自然の豊かさや人々の温かさを感じたり、ふるさとへの思いを感じ取ったりしながら、ふるさとに対する愛着を深めたり、貢献意欲を高めたりする。 <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">  </div> <p style="margin-left: 20px;">(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事(活動)ごとに児童が地域の方と少人数のグループになり、活動の始めに目標を伝え、活動の終わりに一緒に振り返りをするすることで、課題を見抜く力や対話する力を高める。 <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p style="margin-left: 20px;">(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方にやり方を教わりながら交流することで、米作りに興味を持ち、地域の方々に貢献できた喜びを味わうことができた。また、交流を重ねることで、木部地区の方々の温かさやふるさとに対する思いを知ることができ、ふるさとに対する愛着を深めることができた。 <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">  </div> <p style="margin-left: 20px;">(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方と小グループで交流を繰り返すことで、会話も弾むようになった。指導してくださる地域の方に、児童一人ひとりが取り組みに対する目標を伝え、振り返りを一緒に行うことで、目標に対する評価コメントをいただくことができた。また、児童も客観的に振り返ることができ、地域の方と対話する場面も増え、対話する力の向上がみられた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童自ら課題を見つけ、意欲的に地域の方と関わられるように場の設定を工夫していきたい。 ・参加される地域の方が固定化しつつあるので、広報活動を工夫し、より多くの方に参加できる行事を知ってもらい、参加を呼びかけたい <div style="text-align: right; margin-right: 50px;">  </div>			

※取組の様子がわかるような画像を数枚貼り付け、ファイルのデータサイズが500kb以下となるようにしてください。
 ※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。